※令和４年度以降入学生用

学校番号	406

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語科	英語コミュニケーションⅠ	3	1	All Aboard! English Communication I

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語Ⅰでは、以下記載の５領域を総合的に高めることを目的としています。
そのため、考査以外の『授業内の言語活動』による評価の比重が非常に大きいです。
「できる」「できない」はともかく、授業内でチャレンジすることが非常に大切になります。
間違いや失敗を恐れずに、前向きに英語学習に取り組んでくれることを期待しています。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	(CEFR-J [A1.2]) ○ゆっくりはっきりと発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 ○趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	(CEFR-J [A1.2]) ○基本的な語句や表現から構成される１～３分程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。 ○日常生活で使われる観点で短い文章(携帯メールや招待状など)を理解することができる。	(CEFR-J [A1.2]) ○基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事例についてやり取りをすることができる。	(CEFR-J [A1.2]) ○前もって準備したうえで、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	(CEFR-J [A1.2]) ○簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ○趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	〈知識〉 教科書理解を含む授業内の言語活動や実際のコミュニケーションに必要な英語句や文構造、または発音等について理解している。 〈技能〉 教科書理解を含む授業内の言語活動や実際のコミュニケーションに必要な技能を身に付けている。	教科書理解を含む授業内の言語活動や、具体的な目的・場面を想定したコミュニケーション活動等において、自身の知識や技能を活用し、情報を整理したり、自分の考えを表現したりしている。	教科書理解を含む授業内の言語活動や、具体的な目的・場面を想定したコミュニケーション活動等において、自身の知識や技能を活用し、情報を整理したり、自分の考えを表現したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 “Breakfast Around the World”	聞くこと	a: 「朝食の紹介」等に関する表現や語彙等を理解し、聞き取ることができる。 b: 聞き取った情報を、シートや図等にまとめて整理している。 c: 聞き取った情報を理解し、シートや図等にまとめて整理しようとしている。	インタビューテスト 観察
		読むこと	a: 「朝食の紹介」等に関する表現や語彙等を理解し、それを活用して英文の内容を読み取ることができる。 b: 読み取った情報を、端的にまとめたり要約して他者に伝えたりしている。 c: 読み取った情報を理解し、端的にまとめたり要約して他者に伝えたりしようとている。	単語小テスト 内容小テスト 観察
		話すこと (やりとり)	a: 「朝食の紹介」等に関する表現や語彙等を理解し、簡単なやり取りをすることができる。 b: 自身の「食生活」について情報を整理し、やり取りの中で他者に伝えている c: 自身の「食生活」について情報を整理し、やり取りの中で他者に伝えようとしている。	インタビューテスト 観察
	中間考査			
	Lesson2 “Australia’s Cute Quokkas”	読むこと	a: 「動物の紹介」等に関する表現や語彙等を理解し、それを活用して英文の内容を読み取ることができる。 b: 読み取った情報を、端的にまとめたり要約して他者に伝えたりしている。 c: 読み取った情報を理解し、端的にまとめたり要約して他者に伝えたりしようとている。	単語小テスト 内容小テスト 観察
		書くこと	a: 「動物の紹介」等に関する表現や語彙等を理解し、それを活用して複数の英文を書くことができる。 b: 好きな「モノや動物」について自分の考えを英文で書いている。 c: 好きな「モノや動物」について自分の考えを英文で書こうとしている。	レポート課題 観察
	期末考査			
2 学期	Lesson3 “A Train Driver in Sanriku”	聞くこと	a: 「場所の紹介」等に関する表現や語彙等を理解し、聞き取ることができる。 b: 聞き取った情報を、シートや図等にまとめて整理している。 c: 聞き取った情報を理解し、シートや図等にまとめて整理しようとしている。	インタビューテスト 観察
		読むこと	a: 「場所の紹介」等に関する表現や語彙等を理解し、それを活用して英文の内容を読み取ることができる。 b: 読み取った情報を、端的にまとめたり要約して他者に伝えたりしている。 c: 読み取った情報を理解し、端的にまとめたり要約して他者に伝えたりしようとている。	単語小テスト 内容小テスト 観察
		話すこと (やりとり)	a: 「場所の紹介」等に関する表現や語彙等を理解し、簡単なやり取りをすることができる。 b: 自身の「地元や思い出の地」について情報を整理し、やり取りの中で他者に伝えている c: 自身の「地元や思い出の地」について情報を整理し、やり取りの中で他者に伝えようとしている。	インタビューテスト 観察
	中間考査			
	Lesson4 “A Miracle Mirror”	聞くこと	a: 「行きたい場所」等に関する表現や語彙等を理解し、聞き取ることができる。 b: 聞き取った情報を、シートや図等にまとめて整理している。 c: 聞き取った情報を理解し、シートや図等にまとめて整理しようとしている。	インタビューテスト 観察

※令和４年度以降入学生用

		話すこと （発表）	a: 「行きたい場所」等に関する表現や語彙等を理解し、決まった表現や形式に基づいて他者に伝えることができる。 b: 自身の「行きたい場所」について情報を整理し、提示資料等を活用ながら、英語でプレゼンテーションをすることができる。 c: 自身の「行きたい場所」について情報を整理し、提示資料等を活用ながら、英語でプレゼンテーションをしようとしている。	プレゼンテーション 観察
		書くこと	a: 「行きたい場所」等に関する表現や語彙等を理解し、それを活用して複数の英文を書くことができる。 b: 自身の「行きたい場所」について自分の考えを英文で書いている。 c: 自身の「行きたい場所」について自分の考えを英文で書こうとしている。	レポート課題 観察
	期末考査			
3 学期	Lesson5 “Learning from the Sea”	読むこと	a: 「将来や企画」等に関する表現や語彙等を理解し、それを活用して英文の内容を読み取ることができる。 b: 読み取った情報を、端的にまとめたり要約して他者に伝えたりしている。 c: 読み取った情報を理解し、端的にまとめたり要約して他者に伝えたりしようとている。	単語小テスト 内容小テスト 観察
		話すこと （発表）	a: 「将来や企画」等に関する表現や語彙等を理解し、決まった表現や形式に基づいて他者に伝えることができる。 b: 自身の「将来や学内企画」等について情報を整理し、提示資料等を活用ながら、英語でプレゼンテーションをすることができる。 c: 自身の「将来や学内企画」等について情報を整理し、提示資料等を活用ながら、英語でプレゼンテーションをしようとしている。	プレゼンテーション 観察
		書くこと	a: 「将来や企画」等に関する表現や語彙等を理解し、それを活用して複数の英文を書くことができる。 b: 自身の将来や学内企画等について自分の考えを英文で書いている。 c: 自身の将来や学内企画等について自分の考えを英文で書こうとしている。	レポート課題 観察
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度